第2回 防災避難訓練

令和元年１０月２３日（水）、全日制、定時制、釜石祥雲支援学校との合同で、今年度２回目となる防災避難訓練を行いました。今回の訓練は、震度６強の地震、それに伴う停電を想定したものです。前回の火災による避難訓練とは違い、放送機器が使えないことから、避難指示は伝令によって行いました。さらに、普段使用していない非常階段も使い避難したため、いざ何かあった際の校外への経路を再確認できました。

こうした災害がくることを前提とした準備の積み重ねが、臨機応変な対応を可能にし、命を守ることに繋がります。生徒・職員の皆さん、緊急事態はいつか必ず発生します。そのときは、是非今回の訓練を思い出してください。

地震発生！素早く身を守る行動ができました。

全日制、定時制、釜石祥雲支援学校の職員が集合し、対応を協議。

余震を想定し、いろいろな避難経路で安全かつ素早く避難できました。

全日制、定時制、釜石祥雲支援学校すべての生徒が避難完了！